

民医連厚生事業協

共済だより

2025年
6月
第206号

発行所●全日本民医連厚生事業協同組合

〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4

平和と労働センター6F

TEL03-5842-5650 FAX03-5842-5652

E-メール:k-tayori@min-iren.gr.jp

(共済だより用)

kyousai@min-iren.gr.jp

(厚生事業協宛)

ホームページ:<https://min-jigyo.or.jp>

バックナンバーの記事(一部のみ)はこちらから



いわさきちひろ「窓辺の人魚姫」(1967年) (14ページに作品のコメントと美術館のご案内をしています)

主な記事

伝えていきたい私の民医連^{①⑥③}

元京都民医連会長 川崎 繁(下)

シリーズ「戦後80年の年に、世界の平和のために9条を(上) 伊藤 千尋
沖縄に連帯して 瀬長 和男(沖縄)

いま、なぜ憲法改悪なのか パートⅡ^{①③⑥}

若手弁護士の会

縮図からみる世界^{⑧⑤} 相手が米軍だとおとなしくなってしまう／斎藤 貴男

せまる東京都議会議員選挙 ケアを大切にする都政の実現を 西坂 昌美

いわさきちひろ 表紙ギャラリー





シリーズ 戦後80年の年に

全国に広がる9条の碑

世界の平和のために9条を(上)

フリー国際ジャーナリスト 伊藤 千尋

戦後80年の年
5月3日に6つの碑が

アフリカ沖にあるスペインの島に
日本の憲法9条の記念碑があるって、
信じられます？



カナリア諸島の「ヒロシマ・ナガサキ広場」にある
憲法9条の記念碑＝2006年撮影

僕は最初、冗談だと思っていました。ところが現地のカナリア諸島に行くと、本当にあったのです。テルデ市の「ヒロシマ・ナガサキ広場」に。白いタイルに青い絵の具で文字が焼き付けてありました。スペイン語に訳した憲法9条です！

すべての国が軍隊をなくせば世界は平和になる。その第1歩を印した9条を記念しようと1996年、当時の市長が提案し市議会の満場一致の賛成で作られたのです。この島は沖縄と緯度が同じです。世界地図の沖縄を指さして左に動かすと、この島があります。強い日差しを受け9条の条文が輝いていました。

帰国して沖縄を取材中、読谷村の役場の前に9条の碑を見つけました。沖縄戦から50周年の1995年、「二度と戦争をしない、させない」

決意を示したのです。「平和なうちに生命を次ぎへとつなぐことのできる社会こそ私たちの願い。その社会の実現を信じよう。我々自身の力を信じよう。世界中が9条の精神で満ちることを信じよう」と趣意書にあります。沖縄の村が世界に向けて憲法の精神を発信したのです。

これをきっかけに全国の憲法9条の碑を捜して歩きました。日本で最初に9条の碑が生まれたのは1985年で、戦後40周年を機に沖縄県那覇市が建てたのです。今年は戦後80周年。この間、各地に9条の碑が建立されました。この3年は建設ラッシュさながらです。昨年1年間だけで15も、この5月3日の憲法記念日には1日で6つ誕生しました。今や全国で60を超えます。

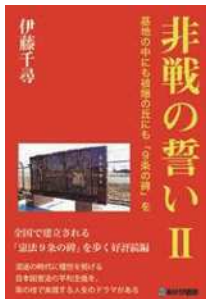
民医連綱領は 憲法9条に通じる

急速な動きの原動力がみなさん、民医連に集う人々です。民医連は創立70周年の2023年、加盟する病院、診療所に9条の碑の建設を訴えました。「人びとのいのちと健康を守る」「一切の戦争政策に反対」と



いとう ちひろ
伊藤 千尋

1949年山口県生まれ。東大法学部卒。朝日新聞の中南米、欧州、米国特派員を歴任した。現在はフリーの国際ジャーナリスト。世界84カ国を現地取材し、理不尽な世界を変えようと闘う人々、懸命に生きる人々を紹介した。主著に『コスタリカ』『非戦の誓い』『非戦の誓いⅡ』『9条を活かす日本』『杉原千畝』など。



いう民医連の綱領は憲法9条に通じます。平和でなければ「健康で文化的な生活」は成り立ちません。

世界で今、平和が脅かされています。日本でも南西諸島がミサイル基地となり、米国の言うなりに兵器を大量に買うなど、再び戦争をする動きが急です。そんな折、9条を目に見える形にして市民にアピールしたいという思いが、9条の碑を建てる市民運動となったのです。

過去の業績の碑でなく 未来に平和もたらす碑

普通、記念碑は過去の業績を忘れないために建てますが、9条の碑は違います。現在の政治の流れを変え、未来に平和をもたらすためです。市民レベルの「平和を創る」動きです。

2022年、東京で初めての9条の碑が足立区にできました。地元の



東京・足立区の球状の9条の碑=2022年6月撮影（柳原病院）

9条の会が碑をつくり、民医連に加盟する柳原病院が敷地を提供したのです。他の碑の多くは四角い石碑ですが、ここはステンレス製で丸い。9条だから球状という、都会的なユーモアです。いいなあ。同じ年に京都府舞鶴市のまいづる協立診療所に9条の碑が建ち、これを機に民医連が運動を始めたのです。

5月3日、和歌山県で初めての碑が和歌山市の和歌山生協病院で除幕されました。虹色の9の字と特産のミカンをキャラクター化した「9ちゃん」が描かれています。同じ日、福岡県北九州市の大手町病院で除幕された碑はハート型です。僕はこの日、四国の香川県観音寺市にできた9条の碑の除幕式に参加しました。こちらはどんぶりに入ったうどんが碑に彫ってあります。どれも地域独自の思いを込めた平和の訴えです。

さらに9条の碑をつくる会が20以上も全国で活動中です。2年後には80カ所を超えるでしょう。香川のみなさんがお遍路さんのように9条の碑を訪ねる「88カ所巡り」を計画しようと提案しました。いやいや「99カ所巡り」もできそうな気配です。

（続く）



シリーズ「戦後80年の年に」

沖縄に連帯して



掘削や造成工事が進む辺野古ダム周辺

辺野古新基地建設は、23年12月末の国土交通相による代執行から1年が経過して、ようやく大浦湾の軟弱地盤改良工事が始まりましたが、それ以前から沖縄防衛局は工事全体の工程を無視し、実施可能な様々な工事を見繕って実施してきましたが、大浦湾の埋立て予定地の中央部に流れこむ美謝川の水路変更工事その一つです。

新基地に反対していた稲嶺進市長の任期中は全く動かなかった美謝川の新たな水路建設は、20年の設計変更申請以降、大量の森林伐採が始まり、新工用ゲートの新設と共に進められてきましたが、いよいよ辺野古ダムに隣接する斜面の掘削・造成工事が開始され、残された緑色の樹木の中で、赤土むき出しの山肌の色が、自然破壊の深刻さを表現

しているようで胸が締め付けられる思いです。

また、5月は沖縄地方の梅雨入りのシーズンでもあり、辺野古ダムから美謝川、そして大浦湾へと赤土流出の危険性も高まるため、環境保護の監視行動も強化しています。

5月3日の憲法記念日に、改憲派勢力と自民沖縄県連共催で、那覇市で開かれた「第4回憲法シンポジウム」に講師で招かれた西田自民党参院議員は、ひめゆりの塔の展示内容を「歴史の書き換え」と攻撃し、さらに、「自分たちが納得できる歴史をつくらないといけない」と発言し、歴史修正主義者の主張を展開しました。当然、抗議の声が沖縄のみならず全国各地からあがっています。しかし、西田氏は「ひめゆり」の部分はTPOが間違っていたと謝罪しましたが、「歴史の書き換え」は事実だとの主張は変えておらず、沖縄県議会では抗議決議に向けた協議を進めています。

沖縄の歴史研究家の方々は、旧日本軍の資料の研究だけでなく、沖縄戦の生存者一人ひとりの証言をもと



連日西田発言を報じる県内2紙

に、その真相を明らかにしてきました。歴史は事実をしっかりと記録していく作業そのものであり、都合よく「つくるもの」ではありません。

戦争に繋がる動きは見逃すことなく、しっかりと抗議の声を挙げていきましょう。

2025年5月13日

沖縄県民連共済会連絡会

会長 瀬長和男

◎カンパ送付先

郵便振替口座 加入者名：沖縄県統一連
口座番号：01710-8-62723

1. 選挙にあたって大事な視点

今年も参議院議員選挙（7月）などさまざまな選挙がありますね。昨年は国内外の選挙で今まで想像もしていなかった「選挙活動」や結果が続き、公平公正な選挙や民主主義そのものに思いをめぐらせた方は少なくないのではないのでしょうか。今回は、ちよつと抽象的な話になりますが、憲法のキホンである「立憲主義」を選挙との関連でお話します。

2. 憲法で権力に歯止めをかける

この国に生きる人々の自由や人権を守るために、憲法で国家権力に歯止めをかける仕組みのことを「立憲主義」といいます。いつの時代も人は権力を握ると、歯止めをかけられなければ必ず権力をふるって市民の人権を侵し圧政で苦しめます。そこで、「いかなる権力者も、憲法に定めた政治の枠組みの中でだけ権力の行使が許される」ことにしたのです。つまり、どんな首相であれ政治家であれ、憲法のルール破りは許されない、と約束させることで権力に歯止めをかけたわけです。日本国憲法の実質的なしくりである99条は、「天皇又は摂政及び国務大臣、国会議員、裁判官その他の公務員は、この憲法を尊重し擁護する義務を負ふ。」と定めます。長い主語ですが、挙げられているのは「権力を握る者」。権

シリーズ

いま、なぜ憲法改悪なのか パートⅡ

⑬⑥ 「憲法破りは許さない」——日々の監視が決め手です ～選挙にあたっての大事な視点～



「明日の自由を守る若手弁護士の会」共同代表 黒澤いつき
公式ブログ <https://www.asuno-jiyuu.com/>



力者は憲法に忠実に仕事をせよと命じ、決して暴走しないよう歯止めをかけていることがわかりますね。権力側に立つ政治家や公務員は、まず誰よりも憲法に熟知し、その理念に忠実でいなければならず、憲法が定めるとおりの人権保障をめざす責任があるというわけです。

しかし、憲法が定められているからといって権力に歯止めが完全にかかっているわけではありません。憲法に基づいた手続きに沿って選挙が行われたり国会が召集されたりしてはいるものの、現実には憲法9条を無視して軍拡を進める政治があり、憲法を無視して同性婚や選択的夫婦別姓の実現をあくまでも拒否する政治があり、セクハラやパワハラをする議員や差別発言を繰り返す議員もいます。憲法の歯止めの力を最大限發揮させるには「市民が政治を監視し、投票する」という決め手が必要です。

3. 政治を監視する

選挙で選ばれた政治家たちが、憲法に忠実な政治をしているか日々確認すること。例えば、差別を許さない人権を保障する政策や法案を策定したり賛成している政治家はだれか。自分が投票した政治家が、差別をしたり弱者を置き去りにする法案に賛成したりしていないか。その監視の結果や政党ごとの公約を見比べ、「一番憲法の理念どおりに政治をしてく

れるだろう」と期待できる人に投票する（人権に無関心な政治家は容赦なく落選させる）。有権者がみんなこのような投票行動をとれば、おのずと「憲法の理念に忠実な国会」ができればいいはず。日々の政治に関心をむけず、投票日にポスターを見比べて印象だけで投票先を決める：なんていうことがないように、ぜひ、日頃から関心を持ってみてください。

4. 憲法にエネルギーを 吹き込むのは市民！

日々の政治を見守るにあたっては、政治家の良い言動には応援を送り、良い言動に対してはすかさず批判するというアクションも大切です。SNSで「いいね」を押したりシェアしたり、新聞や報道番組に批判を投書したりすることは、政治家に「市民はしっかり見ているよ」「憲法を破る行動は許さないぞ」というメッセージになります。

憲法は私たち市民の人権を保障してくれています。この憲法がしっかり歯止めとして動くためのエネルギーを吹き込むのは私たち市民だというのはなんともおもしろい関係だと思いませんか？

自分や大切な人の生活・人生をより良いものにするために、ぜひこうした観点で政治や政治家を見て大事な一票に反映させてください。

シリーズ

縮図からみる世界【85】

斎藤 貴男



相手が米軍だとおとなしくなってしまう

在沖米海兵隊のオースティン・ウェディングト
ン一等兵(27)が那覇地検に4月末、不同意性交
と傷害の罪で起訴された。3月に沖縄本島中部の
米軍基地内の個室トイレで、面識のない女性従業
員の首を絞めて暴行し、止めに入った別の女性の
顔を足で踏みつけるなどして頸椎捻挫などのケガ
を負わせた疑い。

また、だ。沖縄の地元紙には、この種の事件が
頻繁に報じられている。逮捕・書類送検に至った
米軍関係者の性犯罪が昨年だけで4件。過去10年
で最多だというのだが、実態はこんなレベルでは
到底ない。

沖縄では米軍関係者、主に米兵による性犯罪が
日常茶飯事だ。米軍もさすがに近年は再発防止に
取り組むフリ程度のことでは始めた。昨年秋季には
基地外での行動を規制する「リバティー制度」を
導入し、基地内の巡回や飲酒検査の強化も進めた
という。この4月には沖縄市の繁華街で県警との
合同パトロールが実施され、5月にも地域住民と
の意見交換会「フォーラム」が開催された。

だが米兵らの悪行は一向に改まらない。彼らは
日米地位協定という絶対的な特権に守られている。
日本政府も犯罪者の味方である。石破茂首相は
2月26日の衆院予算委員会で、こう答弁している。

「米軍が駐留していることによつて、この(種の)
犯罪が起こっているという因果関係を私は存じ上
げませんけれども」。

彼は自民党の中ではまだしも在日米軍の問題を
それなりに憂慮しているほうだとされてきた政治
家だ。昨年9月の総裁選でも、日米地位協定の抜
本的な見直しに着手すると公約した。なのに、い
ざ現実には首相になってみれば…。

思わずフジテレビの騒動を連想した。タレント
の性加害事件に絡んで、過去数十年間にも^{さかのぼ}り、
ほとんど国民によると言つて過言でないほどの
集中砲火を浴びている。これはこれで当然の成り
行きではあるけれど。

相手が米軍だと、誰も彼もがまるで大人しく
なつてしまう。中央のメディアも報じたがらない。
ひとり石破首相だけを責めて済む話ならどれほど
楽か。私たちの社会は、もはや個々人の深層心理
にまで刷り込まれきつた植民地根性に「いや、私
たちの生活も、人生そのものも、支配され尽くし
ていると感じざるを得ない」。

このような惨状下では、日々のいかなる営みも
意味を失うような思いに囚^{とら}われる。せめて魂だけ
は何物にも奪われたくない。筆者は何よりも、そ
のための努力を尽くそうと思う。

斎藤 貴男 (さいとう たかお)

1958年東京生まれ。早稲田大学商学部卒。英国バーミン
ガム大学大学院修了。主な著書に『驕る権力、煽るメディ
ア』『決定版 消費税のカラクリ』『いちばんたいせつなも
の』『マイナンバーが日本を壊す』『マスゴミって言うな!』
『こんな部活あります 正射必中! 弓道部』(2024.3) など。



せまる東京都議会議員選挙

ケアを大切にする都政の実現を

2025年5月 西坂 昌美（東京民医連事務局長）

6月22日投票で2025年東京都議会議員選挙が行われます（全127議席）。東京都民は1400万人で有権者数は1100万人。貧困と格差が広がり、東京都の人口も2030年からは減少局面に入ります。極端な市場主義や「自己責任」が浸透し、若者と高齢者など手を結べるはずの都民の分断が進む中、「福祉の充実を図る」本来の都政を取り戻すことが求められています。



都立病院で医師・看護師などが不足

住宅問題では、主要エリアの巨大再開発やタワーマンションが乱立する中で、住宅価格や家賃の高騰により都心部に住居を構えることが難しくなり、都営住宅など公的住宅も不足しています。

ケアでは、2022年に独法化された都立病院（14施設）では医師や看護師などの不足により全5446床のうち700床もの病床が休止、小児や周産期医療など行政的医療も後退しています。高齢者が急増する中でケア労働者が大幅に不足。単身世帯が半数で社会的孤立が進み、孤独死は若い世代にも現れています。環境問題では、40度に迫る猛暑やゲリラ豪雨対策。大規模災害への備えも大きな課題です。

2023年の都民意識調査では、暮らし向きが「苦しくなった」が49%。物価上昇や税金や保険料の支払いが増える一方で給料や収益が増えていないことが原因です。

長年にわたる都民の運動で、高校や高等教育の無償化、学校給食の無償化などが実現しました。しかし、小池都政の「チルドレンファースト」の目的は「成長の源泉となる人材育成」であり、子どもたち一人ひとりの成長や人格の形成を中心に据えた施策に変えることが求められています。

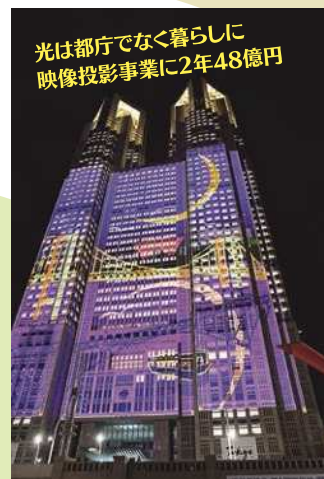


国会議員だけでない 自民都議裏金問題

小池百合子都知事の与党は自民党、都民ファーストの会、公明党で合わせて79議席、62%を占めます。10議席以上の政党・会派は5つあり、自民党30、都民ファースト26、公明党23、日本共産党19、立憲民主党13。自民党は裏金問題で激しい批判を浴びています。野党第一党は日本共産党です。そこに現在議席を持たない国民民主党やれいわ新選組、再生の道（石丸新党）などが議席をめざし激しい選挙戦になります。選択肢がたくさんあることは良いことです。しかし、主権者としての判断基準が無ければ、昨年の都知事選挙のように大量のSNSなどの情報に流されてしまいます。

東京民医連として要求を伝えて

東京民医連は政策要求として「豊かな9兆円の財政力を活用して、物価高騰から都民のいのちとくらし、福祉、子どもの未来を守る東京」を掲げました。都内629病院（うち東京民医連加盟は11病院）の多くが経営危機にある中で、2025年度に実現した地域包括ケアを支える民間病院への助成の増額も求めます。東京民医連の1万人の職員、21万人の共同組織、患者さんや利用者、地域の方々に東京民医連の要求を伝え、主権者としての行動を呼びかけて「平和、人権・ジェンダー平等、ケアを大切にする都政」の実現をめざしていきます。



光は都庁でなく暮らしに
映像投影事業に2年48億円

提供…東京民報社

＝表紙のコメント＝

いわさきちひろ 「窓辺の人魚姫」(1967年)

窓の外を眺めながら、海の上に広がる、まだ見ぬ世界に思いをはせる人魚姫。この作品は、アンデルセンの物語を題材に、ちひろが描いた絵本『にんぎょひめ』の一場面です。人魚姫の純粋な心とひたむきな愛を、ちひろは、その澄んだ瞳と可憐な仕草に語らせています。



- ちひろ美術館・東京では、本作も紹介する「アンデルセン生誕220年 ちひろと見つめるアンデルセン」展を5月16日～7月21日まで開催中です。
- 安曇野ちひろ美術館では、「ちひろの いろ せん かたち」展を6月6日～8月31日まで開催します。みなさまのご来館をお待ちしております。

ちひろ美術館・東京 TEL.03-3995-0612

安曇野ちひろ美術館 TEL.0261-62-0772

開館情報はホームページをご確認ください。<https://chihiro.jp/>

